

中学生海外研修2024

オーストラリア直送レポート



Vol.2

2024.8.12 ドキドキの初登校

ドリップストーン校グループ／教育委員会社会教育課 本林

吉備中学校 平野

パーマストーン校グループ／教育委員会社会教育課 児玉

八幡中学校 熊ノ郷

[ドリップストーン校グループ]

ホストファミリーと過ごした土日が明け、どのような様子か気になっていました。しかしその心配も杞憂に終わり、研修生たちはステイ先の生徒たちに連れられて笑顔で登校していました。久々に対面するほかの研修生たちと土日にあったことを話しながら時間になるまで待機していました。プールに行ったり、夕焼けを見に行ったり、ステイ先で馬やワニを飼っていたり、ゲームや食べたものなど各々が経験した出来事について写真を見せながら共有していました。



8時30分からステイ先の生徒と一緒にフィッシュフィーディングに行きました。体長30～50センチの様々な魚が投げたパンに集まる様子は迫力がありました。裸足になってどんどんとパンをあげていました。投げた矢先に食べられるため、みんな夢中になって餌を投げていました。また、ひと段落した際にはステイ先の生徒と写真を撮ったりコミュニケーションをとるなど関係を築いている様子を見て取ることができました。



10時10分からはシティーモールで買い物と昼食をとりました。各家庭で用意されたお昼や購入したものを食べました。フルーツがぎっしり詰まったもの、サンドイッチが入っているものなど家庭によって違いがありました。お土産にはぬいぐるみやキーホルダーなどを選んでいました。



11時30分から市長のコンさんを訪問しました。市長から研修生に歓迎の言葉とダーウィンと有田川町との交流についてお話しいただきました。はじめは緊張した面持ちでしたが後半は質問をする研修生がいたりリラックスした様子でした。最後には団長から市長へプレゼントを手渡しました。

12時30分からは北部準州博物館・美術館に行きました。オーストラリアの生態系、アボリジニの芸術作品、1974年にあったサイクロンの被害と復興、巨大な船やワニのはく製など様々な展示を見学しました。ドリップストーンの生徒から説明を受けながら歩いたりアボリジニについての資料や写真を熱心に見たりと自由に時間を過ごしました。



14時30分にドリップストーン校に戻りました。会議室では15時まで今日の出来事を書き残したり、明日の予定とその教室番号についての説明を受けたりと一日のまとめを行いました。15時にチャイムが鳴り、一斉に帰る生徒たちと共に迎えの車に乗り込んでいきました。

引率者として、健康と安全を考慮しながら、さらなるチャレンジを通して関係を深め、英語力を向上させるサポートを引き続き行っていきます。

[パーマストン校グループ]

登校 1 日目

朝、登校すると、何人かの研修生がすでに来ていました。週末の様子を聞くと、リッチフィールドというところにある滝つぼで泳いだという子、ボートで海釣りに行ったという子など、みんなそれぞれホストファミリーと楽しく過ごせたようで、安心しました。

午前 8 時過ぎ、いよいよ体育館での全校集会が始まりました。パーマストン校の生徒達が次々と集ってきます。パーマストン校の教頭先生がこの研修のことを紹介してくれた後、研修生が一人ずつ、200 人近くいるパーマストン校の生徒達の前で自己紹介をしました。緊張しながらも全員しっかりと英語で自己紹介をすることができました。パーマストン校の生徒達も研修生の挨拶を興味深く聞いてくれて、自分の知っている日本のことについて進んで発表してくれる生徒さえいました。自己紹介に続いて、研修生が考えたクイズを発表しました。パーマストンの生徒達は、積極的に参加してくれて、大いに盛り上がりました。



全校集会に続いて、パーマストン校の生徒達との授業が始まりました。1 時間目は日本語のクラス。パーマストン校の生徒達が積極的に話しかけてくれて、研修生の表情も少しずつ和らいできました。



2 時間目は料理のクラス。教えてくれるのは、シェフとして働いていた先生です。研修生が挑戦したのは、チキン料理。初めは、ただ焼くだけかな、と思っていたのですが、包丁を研ぐことからスタートし、添え野菜の剥き方、鶏肉を柔らかくすること、フライパンでの焼き方、オープンへ入れる前の一工夫など、本格的な調理方法を学びました。研修生はパーマストン校の生徒の助けを借りながらも真剣に取り組み、とても美味しいチキン料理が出来上がり、それが今日の昼食となりました。パーマストンの先生も「普通は、もっと時間がかかるのに、2 時間で仕上げることは素晴らしいよ」と褒めてくれました。

昼食の後は、体育のクラス。パーマストンの生徒が考えたエクササイズメニューをみんなで取り組みます。ランニング、腕立て伏せ、腹筋と、ハードなメニューにも、研修生は一生懸命に、また同時に楽し



く挑戦しました。その後、ラグビーボールを使った運動を行いました。最初、戸惑っていた研修生もいましたが、パーマストン校の生徒達が声をかけてくれて、一緒に取り組むことができました。

体育のクラスで、今日の授業は終了し、研修生は、それぞれのホストファミリーと帰って行きました。今日一日、いつもパーマストン校の生徒達が笑顔で挨拶をしてくれたり、声をかけてくれたりしました。校内を案内してくれる生徒、困っている時は助けてくれる生徒もいました。多くの人々に支えられながら、日本を遠く離れたオーストラリアで、研修生は元気に研修に取り組んでいます

